

平成25年度 事務事業評価調査〔ソフト事業〕

事務事業コード

52213002

平成25年度作成

平成24年度
実施事業

事務事業名

特別活動推進経費（中学校）

| 区分 | No | 名称 |
|--------|-----|--|
| 章 | 5 | 豊かな個性と人間性を育むまち |
| 節 | 2 | 学校・家庭・地域と連携し心豊かな人間性を育む |
| 施策 | 2 | 地域に根ざした魅力ある学校づくり |
| 小分類 | 1 | 特色ある教育活動の推進 |
| 主要な施策 | 3 | ③体験活動の充実 |
| 事務事業番号 | 002 | 事業開始年度 平成 14 年度 事業終了年度 平成 ー 年度 会計種別 一般会計 |

| | | | |
|-----|-----|-------|----------|
| 部 名 | 教育部 | グループ名 | 学校教育グループ |
|-----|-----|-------|----------|

事務事業の概要

《Plan・Do》

| | |
|--------------|--|
| 目 的 | (事務事業の実施目的を具体的に記入してください) |
| | 各学校の特色や生徒の発達段階などを踏まえ、生徒による自主的・実践的な活動（生徒会活動・部活動等）を助長することにより、集団活動を通して、集団の一員としての自覚を深め、自主性や社会性等を育むことを目的とする。 |
| 事業内容及び実績 | (事業内容及び平成24年度の実績を具体的に記入してください) |
| | 各学校の特色や生徒の発達段階などを踏まえ、生徒による自主的・実践的な活動（生徒会活動・部活動等）を助長した。 【事業実績】 ・中学校における特別活動 学級活動 生徒会活動 学校行事 部活動 |
| 今後の方向性 | (次年度以降の事業展開における改善など今後の方向性を具体的に記入してください) |
| | 集団活動を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図るとともに、協力してよりよい生活を築こうとする自主的、実践的な態度を育てるために今後も継続していく。 |
| 根 拠 法 令 等 | (事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称を全て記入してください) |
| | |

事業費（財源内訳）の推移

《Plan・Do》

| 区 分 | | 単位 | H23年度 決算 | H24年度 決算 | H25年度 当初予算 | H26年度 見込 | H27年度 見込 |
|--------|----|----|-------------|-------------|---------------|-------------|-------------|
| 国庫支出金 | 名称 | 千円 | | | | | |
| 道支出金 | 名称 | 千円 | | | | | |
| 地方債 | 名称 | 千円 | | | | | |
| その他 | 名称 | 千円 | | | | | |
| 一般財源 | 名称 | 千円 | 2,311 | 2,153 | 2,448 | 2,448 | 2,448 |
| 事業費 合計 | | | 2,311 | 2,153 | 2,448 | 2,448 | 2,448 |

指標の推移

《Check》

| 区 分 | | 単位 | 区分 | 23年度 実績 | 24年度 実績 | 25年度 目標 | 26年度 目標 | 27年度 目標 |
|----------|-------|-----|-----|------------|------------|------------|------------|------------|
| 成果 指標 | ① 生徒数 | 人 | 目標値 | 1,236 | 1,188 | 1,224 | 1,270 | 1,295 |
| | | | 実績値 | 1,236 | 1,188 | | | |
| | ② | 目標値 | | | | | | |
| | | 実績値 | | | | | | |

| 比較 | | 《 Check 》 |
|--|--|-----------|
| 平成24年度実施以前又は実施中に見られた課題、問題点等 | 左記の解決に向け行った取組や対策、工夫等 | |
| 各学校の特色や生徒の発達段階などを踏まえ、生徒による自主的・実践的な活動（生徒会活動・部活動等）を助長した。 | 本事業を継続的に行うことにより、集団活動を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図るとともに、協力してよりよい生活を築こうとする自主的、実践的な態度の育成を図る。 | |

担当グループによる事務事業評価の内容（複数回答可） 《 Check 》

| 1. 事務事業の妥当性について | | | |
|-----------------------------------|-----------------------|--------------------------|--|
| 市が事業主体として実施していくべき妥当性の高い事業ですか？ | <input type="radio"/> | ① 市が主体に行うべき事業である | 判断理由及びその他所見 特別活動は、文部科学省が告示する教育課程の基準である「中学校学習指導要領（第5章特別活動）」で実施が定められており、市がその活動を助長することは妥当である。 |
| | <input type="radio"/> | ② 民間（事業者、市民団体等）でも実施可能である | |
| | <input type="radio"/> | ③ 国、道、他団体等との連携や広域化が可能である | |
| | <input type="radio"/> | ④ 国、道、民間等の事業と重複・類似している | |
| 2. 事務事業の必要性について | | | |
| 市民ニーズの状況等から勘案して、必要性の高い事業ですか？ | <input type="radio"/> | ① 市民、団体等から具体的な要望がある | 判断理由及びその他所見 心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図るとともに、協力してよりよい生活を築こうとする自主的、実践的な態度の育成を図る上でも必要な事業である。 |
| | <input type="radio"/> | ② 市民アンケートの結果から必要性が高い | |
| | <input type="radio"/> | ③ 社会情勢、地域事情等から必要性が高い | |
| | <input type="radio"/> | ④ 市民の大部分が関連することから必要性が高い | |
| 3. 事務事業の効率性について | | | |
| 事業内容とコスト（事業費）のバランスがよい効率性の高い事業ですか？ | <input type="radio"/> | ① 低予算、少労力で高い効果をあげている | 判断理由及びその他所見 必要最低限の経費で事業を行うよう努めているが、本事業の経費には、学校祭及び体育祭といった各種行事や部活動の経費も含まれており、削減により保護者の負担が増えることも考えられるため。 |
| | <input type="radio"/> | ② 市で実施するほうが民間委託より効率性が高い | |
| | <input type="radio"/> | ③ 多額の経費や労力を要するがやむを得ない | |
| | <input type="radio"/> | ④ 将来的に効率性を向上できる | |
| 4. 事務事業の成果について | | | |
| 目的を達成するための成果はあがっていますか？ | <input type="radio"/> | ① 成果指標の向上が見られる | 判断理由及びその他所見 特別活動では、生徒会活動、学校行事、部活動等において、生徒が所属する集団が変わり、それに伴い求められる役割も変わる。それらの集団活動を通して、協力してよりよい生活を築こうとする自主的、実践的な態度の育成を図る。 |
| | <input type="radio"/> | ② 市民、団体等の声から成果を感じられる | |
| | <input type="radio"/> | ③ 目に見える形で成果があがっている | |
| | <input type="radio"/> | ④ 成果の把握は困難である | |

①担当グループによる評価 《 Check 》

| | | |
|-----------|----------------------|--|
| 維持 | 左記の評価を選択した具体的な理由（根拠） | 心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図るとともに、協力してよりよい生活を築こうとする自主的、実践的な態度の育成を図る上でも必要な事業である。 |
|-----------|----------------------|--|

②行政評価会議による評価 《 Check 》

| | | |
|-----------|----|--|
| 維持 | 備考 | |
|-----------|----|--|